



青山中だより

2026年7月14日(火)

NO. 4

〔校長室より〕

全国各地で真夏日・猛暑日が続いています。学校では、「熱中症予防情報サイト（環境省）」の暑さ指数（WBGT）を確認し、熱中症対策を取りながら、体育の授業や部活動などに取り組んでいます。

1学期は、生徒会が中心となって取り組んだ「体育祭」では、精一杯競技する姿や係活動に真剣に取り組む姿、友だちを精一杯応援する姿を見せてくれました。さらに3年生は、中学校生活の大きな行事である東京方面への「修学旅行」を無事終えることができました。

7月17日(金)で、授業日数70日間の1学期が終了します。これからも暑い日が続きます。特に夏休み中は、熱中症を予防し、命と健康を守りましょう。

また、保護者の皆様方には、学校教育へのご支援ご協力をいただき、ありがとうございました。夏休み中も、生徒たちの部活動等へのご支援ご協力よろしく願いいたします。さらに、夏休み中、子どもたちは、開放的な気分になります。夏休みを充実したものとするためには、規則正しい生活が基礎となりますので、お子様の日々の生活に注意を払っていただきますようお願いいたします。

青中人権の集い（6/18）

だれもが安心して生活できる学級や学校、社会を目指して、「青中人権の集い」を実施しました。

第1回の集いは、「障がい」をはじめ、さまざまな特性・個性のある人々と支えあい、ともに生きることの大切さを感じ、ちがいを認め合おうとする態度を身につけるため、ユニバーサルデザインアドバイザーの中川桃子（なかがわ ももこ）さんをお招きして、「視覚障がいについて理解を深め、誰もが暮らしやすい社会にしていくために」をテーマにご講演いただきました。

今回の講演では、中川さんの生い立ちから視覚に障がいをもつこととなった経緯、その時の思い、視覚障がいがある人に接するときの接し方などに

ユニバーサルデザインアドバイザー 中川桃子さん



についてお話ししていただきました。お話の中で、「白杖を持った方に出会ったら、『大丈夫ですか?』ではなく、『なにかお手伝いできることはありますか?』と聞いてもらえると助かります。」という言葉がありました。「大丈夫ですか?」と聞くと、大丈夫じゃなくても「大丈夫です。」と答えてしまう方がいるからだと教えていただきました。講演後の感想交流の時間には、「料理はどんなふうになっているの?」「盲導犬はいるの?」などの生徒からの質問にも丁寧に答えていただきました。

全体会（感想交流）の様子



講演会後の生徒の感想から

- 合理的配慮という言葉を知って、とても思いやりのある言葉だと感じました。誰もが安心して暮らせるために、社会モデルの考え方をしたり、クロックポジションで位置を伝えたり、工夫してよりよい社会にできるように、自分も合理的配慮ができる人になっていこうと思います。
- ちょっと工夫するとできるようになることがある、という言葉が印象に残っている。勉強法などちょっと工夫しているのと工夫せずにやるのは全然違うので、自分の経験ともつながったので印象に残った。
- 私は【できないかな】と思ったらすぐに諦めてしまうことがありましたが、桃子さんを見て私も色々なことを諦めずに、勉強や受験を頑張ってみようと思いました。家に帰ったら点字や料理をやってみます。

「青中保護者の集い」インターネットリテラシー啓発講座（6/30）

PTA 人権家庭教育部会主催の「青中保護者の集い」を開催しました。e-ネットキャラバン講師の岩瀬裕生（いわせ ゆうき）さん（伊賀上野ケーブルビ）をお招きし、「インターネットの安心・安全な使い方」と題してお話ししていただきました。

ネットへの投稿やネットの使いすぎ、ネット上の偽・誤情報などの危険性についてお話いただき、子どもも大人もインターネットの使い方について改めて考え直すきっかけとなりました。

e-ネットキャラバン講師
岩瀬裕生さん



生徒の感想から

- インターネットは、便利な反面使い方を誤ると、炎上してしまったり、詐欺にあったり、さらには進学や就職に悪影響を及ぼしたりすることがわかった。なので私も日頃からインターネットの使い方を振り返って、正しく使おうと思いました。
- インターネットは今の時代誰でも簡単にアクセスできるから、自分が簡単に被害者や加害者になる可能性があるのが怖いところだと改めて気付かされた。投稿したり、いいねしたりするときにも、一度考えて慎重にインターネットと向き合っていきたいと思った。
- ニュースとかで、詐欺と犯罪の手口がどんどん巧妙化しているのを見たけど、心のどこかでは、自分はまあ大丈夫やろって思っているところがあった。でも今日のお話を聞いて、SNS やインターネットをつかっている以上自分のすぐ側のことやし、もしかしたら自分が犯罪に巻き込まれたりする可能性がある事がわかりました。なのでこれからはより気を付けてインターネットを使うようにしていこうと思った。

学校閉校日（8／10月～14金）

伊賀市内の小中学校は、本年度も夏季休業中の8月10日（月）～14日（金）の期間を学校閉校日とします。この間、学校には教職員がいませんので、保護者の皆様方にはご理解とご協力をお願いいたします。

なお、緊急な連絡が必要な場合は、下記の「伊賀市教育委員会」へ連絡をしていただくこととなりますので、ご了承くださいますようお願いいたします。

（伊賀市教育委員会 22-9648 または 22-9649）

2学期当初の主な行事予定

- 8月28日（金） 2学期始業式
- 9月 1日（火） 避難訓練
- 2日（水） 給食開始
- 4日（金） 実力テスト（3年）
- 8日（火）～10日（木） 職場体験学習（2年）
- 18日（金） 青山めぐり（1年）

※ 各学年の様子や予定などは、学年通信を利用してお知らせします。

- ☆ 令和8年度、中学校の卒業式は、3月12日（金）、
小学校の卒業式は、3月15日（月）です。



熱中症事故防止に向けた対応

登校前、お子様に熱中症防止について声をかけていただき、水分補給のための飲料水を持たせてください。本校では、学校教育活動において暑さ指数（WBGT）を計測し、体育や運動を中止するなど、特に下記のことがらについて、熱中症事故防止に対応します。ご理解ご協力よろしくお願いします。

1. 体育の授業、部活動、屋外での活動等を行う場合は、必ず「暑さ指数（WBGT）」の測定を行い、暑さ指数が 31 以上の場合は「運動は中止」、33 以上の場合は「活動場所や活動内容の変更、または中止・延期」する。
2. 体育の授業、部活動、屋外での活動等を行う場合は、事前に生徒の体調を確認し、体調がよくない場合には、涼しい場所で休ませたり見学させたりする。
3. 登下校においては、帽子や日傘等、個々で対応できる対策をとれるように生徒に指導する。
4. 下校前に体調の確認をするとともに、下校中の水分補給ができない生徒に対しては製氷機の氷を持って帰らせる。
5. 下校時は複数で下校するようにし、何かあった場合は近くの家や大人に助けをもとめるよう指導する。
6. 学校におけるマスクの着用については、「生徒にマスクの着用を求めないことが基本」としていることから、熱中症対策の観点も踏まえ、マスクを外すなど適切な対応を行う。

「熱中症特別警戒アラート」発表による休校について

気温が著しく高くなり、熱中症による重大な健康被害が生ずるおそれのある場合、国から「熱中症特別警戒アラート」が発表されます。

「熱中症特別警戒アラート」が発表された場合、保護者の皆様に下記の内容を「tetoru（テトル）」でお知らせします。

～ お知らせ（文例） ～

本日、午後 2 時環境省より熱中症特別警戒アラートが発表されました。

明日は、三重県内すべての観測地点で「暑さ指数」が最高値の 35 以上になるとの予想です。

つきましては、○月○日（○）は学校を休校とします。